

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.251 (令和8年5月)

にぎわいに満ちていたゴールデンウィークが終わり、まちには落ち着いた日常が戻ってきました。リバーキーパーズの皆様はいかがお過ごしでしょうか？初夏のやわらかな日差しが降りそそぎ、見上げれば澄んだ空が広がる季節となりました。水面を渡る涼やかな風とともに土器川沿いを散策してみてもはいかがでしょうか。

今月号は、「水防工法技術講習会」「洪水対応演習」「樋門等操作研修会」についてお知らせいたします。

○土器川水防工法技術講習会～水害に備える～

4月26日(日)、これから本格的になる大雨による洪水に備え、水防技術の維持・向上を目的とした水防工法の実技講習を土器川沿いの丸亀市・まんのう町の消防団員に行いました。

水防工法の実技講習では、公共土木施設の整備・管理の経験がある防災エキスパートの方々を講師に招き、ロープワーク・土のう製作・改良積み土のう工・木流し工などの水防工法の指導をいただきました。今年は土器川で水防演習が行われることもあり、演習のリハーサルも兼ねて行われました。これら実技講習を実施することで、洪水時に水防活動する消防団員に伝統的な水防工法の重要性や必要性を認識していただきました。



ロープワーク



水防工法(シート張り工)



タコによる土の締固め



水防工法(釜段工)

○洪水対応演習 ～迅速な対応を～

香川河川国道事務所では 5月13日(水)に、土器川で大雨が降った際、防災機関(水防団や消防機関など)の出動の指針とする水防警報や、河川の増水や氾濫などに対する水防活動の判断、市町の避難情報の発表や住民の避難行動の参考とする指定河川洪水予報の発表、土器川の堤防から水があふれたことを想定して、早期復旧のための対応方法の確認など、実際、土器川で大雨が降った際に実施する対応や情報共有について訓練しました。

本訓練により、関係機関と適時適切な情報共有が重要であることを再認識しました。



関係機関と連絡を取る様子



届いた情報について報告する様子



情報を発信する様子



災害対策室の様子

○土器川樋門等操作研修会

土器川にある樋門・水門・排水機場の施設の操作を地域の方々に委託しており、5月12日(火)に樋門操作員を対象とした「土器川樋門等操作研修会」を開催しました。

樋門や水門は、清水川や古子川などの支川と土器川の合流点に設置されており、土器川が増水した際に支川へ水が逆流するのを防ぐ役割を担っています。これにより、支川の急激な増水や氾濫を未然に防ぐことができます。また、排水機場は、支川が増水して内水被害が発生した際に、水を土器川へ強制的に排出する重要な施設です。

今回の研修会では、樋門の操作方法や点検・整備に関する説明に加え、万一の際に備えた情報伝達体制の確認を行いました。今後も毎年研修を実施し、出水期に向けた万全の体制づくりに努めてまいります。



会議の様子

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

